

### Ⅲ 事業所規模 1～4 人（小規模事業所勤労統計調査）

令和3年4月28日 厚生労働省公表  
「小規模事業所勤労統計調査の概況」より抜粋

※新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度については特別調査を中止し、代替調査として小規模事業所勤労統計調査を実施した。

#### 1 賃金

##### (1) きまって支給する現金給与額

令和2年9月における月間きまって支給する現金給与額は 177,774円で、前年比 3.6%増であった。男女別にみると、男は 240,771円で前年比 3.0%減、女は 140,390円で前年比 10.8%増であった。

主な産業についてみると、建設業は 263,778円、製造業は 184,467円、卸売業、売業は 164,721円、宿泊業、飲食サービス業は 77,576円、生活関連サービス業、娯楽業は 152,007円、医療、福祉は 148,907円であった。

##### (2) 特別に支払われた現金給与額

令和元年10月1日から令和2年9月30日までの1年間、勤続1年以上の常用労働者を対象に算出した特別に支払われた現金給与額は、216,519円で、前年比 13.4%減であった。男女別にみると、男は 381,429円で前年比 11.1%減、女は 113,680円で前年比 20.7%減であった。

主な産業についてみると、建設業は 348,087円、製造業は 237,389円、卸売業、小売業は 175,643円、宿泊業、飲食サービス業は 4,123円、生活関連サービス業、娯楽業は 35,715円、医療、福祉は 91,064円であった。

#### 2 出勤日数と労働時間数

##### (1) 出勤日数

令和2年9月における出勤日数は 18.7日で、前年差 0.7日減であった。男女別にみると、男は 19.2日で前年差 1.7日減、女は 18.4日で前年差 0.2日減であった。

##### (2) 通常日1日の実労働時間数

令和2年9月における通常日1日の実労働時間数は 6.7時間で、前年と同数であった。男女別にみると、男は 7.4時間で前年と同数、女は 6.3時間で前年と同数であった。

#### 3 常用労働者数

令和2年9月末現在在籍している常用労働者数は 28,104人であった。男女別にみると、男は 10,466人、女は 17,637人であった。

小規模事業所勤労統計調査山口県結果

区 分	きまって支給する現金給与額 円	特別に支払われた現金給与額 円	出勤日数 日	通常日1日の実労働時間数 時間	常用労働者数 人
調 査 産 業 計	177 774	216 519	18.7	6.7	28 104
男	240 771	381 429	19.2	7.4	10 466
女	140 390	113 680	18.4	6.3	17 637
建 設 業	263 778	348 087	21.7	7.2	2 235
製 造 業	184 467	237 389	18.2	6.9	1 572
卸 売 業 , 小 売 業	164 721	175 643	19.5	6.6	9 847
宿 泊 業 , 飲 食 サービス 業	77 576	4 123	15.3	4.6	1 648
生 活 関 連 サービス 業 , 娯 楽 業	152 007	35 715	18.3	7.1	3 728
医 療 , 福 祉	148 907	91 064	19.9	6.7	1 711
全 国 ( 調 査 産 業 計 )	202 372	270 994	19.3	6.9	1 650 712

- 注) 1 小規模事業所勤労統計調査は、令和2年度毎月勤労統計調査特別調査の代替調査として、常用労働者1～4人の事業所を対象に、令和2年9月末日を基準日として行った全国調査である。
- 2 「区分」欄は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づく16大産業（「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」（その他の生活関連サービス業のうち家事サービス業を除く）、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」、「サービス業（他に分類されないもの）」（外国公務を除く））のうち主な産業を掲げている。